

地域をすこしでもよくするために ～法人後見従事者養成研修会～



【グループワークに取り組む参加者】

1月13日(水)、18日(月)、20日(水)、22日(金)、29日(金)の全5日間、県総合福祉センター第3会議室で「法人後見従事者養成研修会」を開催し、市町村社協から14名が参加しました。

研修カリキュラムは、「成年後見制度の基礎」、「成年後見制度の現状と課題」、「成年後見人等の義務と責任」、「成年後見人の倫理と個人情報保護」、「家庭裁判所の実務の理解」、「民法の基礎」、「成年後見(財産管理)の実務」、「成年後見人等活動の実際」、「成年後見(身上監護)の実務」の全24時間9科目で、実務演習や事例検討を交え充実した内容でした。

講師の紫藤社会福祉士事務所の紫藤千子氏、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート熊本支部の井上広子氏、熊本家庭裁判所主任書記官の本田義彦氏からは成年後見等の実務についての指導があり、また、天草市社協牛深支所主任の蓑田ゆかり氏からは、実際に天草市社協が成年後見等を受任しているケースについての実践発表がありました。

参加者からは、「社協が法人後見をする意義を考えさせられた」、「演習が実務的でリアリティがあった」、「少人数の研修で集中できた」、「事例に関する相談や意見交換・情報交換ができてモチベーションがあがった」などの声が寄せられ、法人後見に取り組む社協にとって意義深い研鑽の場となりました。



【天草市社協蓑田氏の実践発表】

社協を取り巻く最新の福祉の動向 ～市町村社協会計担当者等会計研修会～



【講師の鈴木俊昭氏】

1月28日(月)、水前寺共済会館グレースシアで「市町村社協会計担当者等会計実務研修会」を開催し、市町村社協の会計担当者等55名が参加しました。本研修会では、社会福祉法人全国社会福祉事業団協議会事務局次長の鈴木俊昭氏から、最新の福祉の動向、新会計基準による決算についての講義が行われました。

まず、開会の挨拶では、県社協の角田事務局次長から、先般県内の社協で発生した不正会計処理による職員処分について、報道機関への資料を基に説明し、内部牽制と社協職員としてのモラルについて注意喚起を行いました。

午前中は「社会福祉法改正の動向」についての情勢報告がありました。今国会に継続審議となった社会福祉法等の改正法案から、「社会福祉法人制度の改革」、「福祉人材の確保」について詳しい説明があり、特に、定款変更、役員改選、評議員の選任方法、任期年数の変更に係る、平成28年度から平成29年度に向けたスケジュールなど、最新の情報が提供されました。

午後は「新会計基準に係る予算・決算の概要」について、新社会福祉法人会計基準に沿った決算処理などの重点項目や決算書の作成に向けた説明がありました。また、平成26年度に新会計基準に移行した菊池市社協からは決算処理に係る事務処理について発表がありました。

発表内容は、新会計による決算前準備から決算書類作成に関する事項、賞与引当金の計上、リース物件の会計処理、中間決算時での計算書類の整合性についてなど、既に新会計基準に基づいて決算事務を行った事例であり、参加者の皆さんも真剣に聞き入っていました。

介護支援専門員実務研修が始まりました



【演習中の受講者】

今年度の介護支援専門員実務研修受講試験の合格者383名等を対象とする「実務研修」が、1月7日(木)からKKRホテル熊本で始まりました。国で定められたカリキュラムを、1月から3月の期間で7日間受講することになります。

また、前期(3日間)と後期(4日間)の間には、受講者が各自で実習協力者を選定し、実際にその方の居宅サービス計画書を作成する「実習」も行います。各事業所には、受講者が実習協力者の紹介等の相談に訪問した際には、ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、本研修修了後、県に登録申請を行い、登録後に初めて介護支援専門員として実働することができます。

「気づき」と「共感」の過程を重視した福祉教育プログラムを学ぶ - 福祉教育推進研究会議 -



【野尻氏による講義】

1月29日(金)、県総合福祉センターで「ともに生きる力を育むための福祉教育プログラムの展開を考える」をテーマに福祉教育推進研究会議を開催し、社協職員、民生委員、ボランティア連絡協議会会員等39名が参加しました。

講師は、日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授の野尻紀恵氏で、福祉を直接教えるのではなく、自然な“出会い”と“関わり”を重視し、能動的に“感じて”“気づく”福祉教育の方法とその事例について話がありました。

パネルディスカッションでは、水俣市社協主事の松本沙紀氏、水俣市立袋小学校教諭の山本清氏、合志市社協主事の林省吾氏、合志市立合志中学校教諭の釘崎知子氏から、それぞれの地域で取り組んでいる福祉教育の実践について活動発表があり、野尻氏のファシリテートのもと活発な意見交換がなされました。



【松本氏】

【山本氏】



【林氏】



【釘崎氏】

地域の取り組みを語り合う ～地域福祉コーディネーター養成講座～



【講師の加山弾氏】

11月27日(金)、12月18日(金)の2日間、県総合福祉センター研修ホールで、「平成27年度地域福祉コーディネーター養成研修講座」を開催し、市町村社協の地域福祉担当者職員など20名の参加がありました。

本研修会では、講師に東洋大学社会福祉学部准教授の加山弾氏を迎え、第1日目の午前中は「地域福祉コーディネーターの概念および実践」、2日目は「地域福祉コーディネーターの実践の難しさと対応策」と題した講義があり、両日ともに、午後からは演習がありました。

講義では、加山氏が携わる産学官民の共同研究で調査した支援困難ケースを基に詳細な説明があり、学術的に分析された内容に、現場で実際に支援困難ケースに直面する受講者は真剣に聴き入っていました。またグループワークでは、他の市町村の取り組みを知る良い機会となり、各々の対応事例に対して意見交換が行われ、充実した研修となりました。



寄付のお礼 —株式会社ハローデイ様—

12月25日(金)、株式会社ハローデイ様から寄付金をいただきました。今回のご寄付は、「お客様のお気持ちをお届けする1,000万円の寄付活動」によるもので、お客様がレシートで支援先を選び、その投票比率をもとに収益の一部を支援金として分配するという寄付活動です。

ご寄付いただきました浄財は、社会福祉振興基金に積み立て、民間福祉団体やボランティアの活動支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	地域福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆理事会・評議員会のご案内◆</p> <p>県社協第2回理事会・評議員会を次のとおり開催します。</p> <p>日時 理事会 平成28年3月17日(木) 13:30~15:30 評議員会 平成28年3月25日(金) 13:30~15:30</p> <p>会場 理事会 県総合福祉センター3階「第3会議室」 評議員会 県総合福祉センター5階「研修ホール」</p> <p>内容 平成27年度収支補正予算、平成28年度事業計画、収支予算等</p>	<p>◆生活困窮者等自立相談支援事業相談支援員研修会のご案内◆</p> <p>日時 平成28年3月2日(水)</p> <p>会場 KKRホテル熊本 1階「有明・不知火」</p> <p>内容 (1)講義「インテーク面接とアセスメントの進め方について」社会福祉士 田形隆尚氏 (2)事例研究 (3)報告「任意事業の現状と課題について」</p> <p>詳細については、地域福祉課までお問い合わせください。</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆第2回社会福祉法人労務研修会のご案内◆</p> <p>日時 3月16日(水) 13:30~16:30</p> <p>場所 KKRホテル熊本 2階「五峯・城彩」</p> <p>テーマ 「法改正とキャリアパスの実務対応」(仮題)</p> <p>講師 特定社会保険労務士 上田 吉勝氏</p> <p>対象者 社会福祉法人の役員、施設長、事務担当者他</p> <p>参加費 3,000円</p> <p>定員 250名</p> <p>詳細については、施設福祉課までお問い合わせください。</p>	<p>◆生活福祉資金貸付制度の取扱いが一部改正されました◆</p> <p>平成28年2月1日から生活福祉資金貸付制度の取扱いが一部改正されました。</p> <p>変更点として、①延滞利子がこれまでの年利10.75%から、年利5%となります。②教育支援資金(教育支援費)について、特に必要と認められる場合に限り、これまでの貸付上限額の1.5倍まで借入申請ができます。</p> <p>借入には要件がありますので、詳細は、各市町村社協または県社協民生課までお問い合わせください。</p>
福祉人材・研修センター	運営適正化委員会
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5471 / FAX 096-324-5456
<p>◆アドバイザー派遣事業をご活用ください◆</p> <p>アドバイザー派遣事業は、働きやすい職場づくりや就労・定着の支援を目的として、相談、指導・助言を希望される事業所へ専門家を無料で派遣します。</p> <p>◎社会保険労務士 ◎公認会計士 ◎中小企業診断士 ◎弁護士</p> <p>派遣するアドバイザーや日程等、事業所の要望に応じて対応しますので、是非ご活用ください。</p> <p>詳細については、本センターにお問い合わせください。</p>	<p>◆福祉サービス苦情解決第三者委員研修会のご案内◆</p> <p>日時 2月25日(木) 13:30 開会</p> <p>会場 ホテルメルパルク熊本 3階「根子岳」</p> <p>対象者 第三者委員等 定員200名</p> <p>テーマ 「第三者委員の活動と質を高めるためには」</p> <p>講師 みそら行政書士・社会福祉士事務所代表 鈴木 雅人氏</p> <p>参加費 1,000円</p> <p>締切 2月15日(月)まで</p>
ボランティアセンター	ご案内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	
<p>◆市町村ボランティアセンター機能強化研究会議のご案内◆</p> <p>テーマ 「新しい総合事業で求められる生活支援サービスのあり方について～生活支援を支えるボランティアの役割とは～」</p> <p>日時 平成28年2月17日(水) 10:30~15:00</p> <p>会場 熊本県総合福祉センター 5階「研修ホール」</p> <p>講師 合志市社協 事務局長 成瀬 裕二氏 南小国町社協 主任 佐藤 新一郎氏 球磨村社協 福祉活動専門員 梶木 正剛氏</p> <p>対象者 市町村社協職員</p>	<p>◆ソウェルクラブ新規会員募集のご案内◆</p> <p>ソウェルクラブ(福利厚生センター)では、社会福祉事業に従事する方々の福利厚生の充実を図るため、宿泊施設やスポーツクラブなど全国約75,000か所の各種施設が優待料金で利用できる「クラブオフ」をはじめ、幅広いサービスを提供しています。</p> <p>また、県内会員へのサービスとして、食事会や旅行、野球観戦など、会員や会員の御家族の皆様でお楽しみいただける交流事業を多数企画しています。</p> <p>新規の入会や事業の詳細については、施設福祉課までお問い合わせください。</p>